

災害用 緊急トイレセット

災害用トイレの準備は
できていますか?



避難所・事業所向け

災害時・非常時に上下水道が不全になっても、便器が壊れていなければ、安心・衛生的なトイレが確保できるセットです。便器に便袋を被せて使用。使用後は便袋の口をしっかりと結んで可燃ゴミとして処理できます。



▲洋式便器に便袋をセット



▲「日本トイレ大賞 防災担当大臣賞」受賞メーカーの製品です。



▲便袋



▲ご家庭用や小規模の施設用には
15枚入りをどうぞ



使い方は動画を
ご覧ください

詳しくはお近くの
アメニティネット
ワーク加盟店まで

トイレ診断士
芸人

佐藤満春のトイレな話 シーズン2

I LOVE TOILET! I LOVE TOILET! I LOVE TOILET!

3ロール5,000円のトイレットペーパー

皆さんこんにちは佐藤満春です。皆さんは普段、どんな基準でトイレットペーパーを選んでいますか? 値段? シングルかダブルか? そこにあつたものを適当に??

トイレットペーパーの使用量はかなり個人差があると言われていて、日本トイレ協会によると、日本では1日当たり、男性が3.5m、女性が12.5m、男女平均で8mくらいになるそうです。

1年にすると約3km、60m巻きのトイレットペーパーだと、約50ロールになります。つまり、かなりの長さを使うわけです。そんな中、高級トイレットペーパーなるものが存在します。お値段、驚愕の3ロール5,000円!!!!!!!!!

望月製紙の『羽美翔(はねびしょう)』です。まるでお酒でも入っているような箱。そこから取り出して、和紙の包み紙。おそらく急いでる時には

向いてないと思います。皇室献上品として知られ、綺麗な水の元、1日に作ることができるロール数が決まっているから値段が高いんだとか。四国の綺麗な水がこの高級トイレットペーパーを作ってるんですね。地元の銘品として、高知県土佐市のふるさと納税返礼品にも選ばれています。原料や作り方にこだわりぬいて感動を呼ぶやわらかさ。一度使ってみたいですね…。ロールごとに高級土佐和紙を使い職人が包装し、そのうえで、京都の和紙職人が手張りで仕上げた専用ボックスに収納されているとのこと、こだわりを感じます。結婚や出産の内祝い、また芸能人同士のプレゼントなんかにもよく使われるんだそうです。確かに食べ物のように好き嫌いや賞味期限もないし、生活必需品でありながら自分ではまず買わない

だろうというプレミアム感があるので特別な方へのプレゼントには最適かもしれませんね。何かの機会に使ってみてはいかがでしょうか?



トイレ歳時記 3月

2011年3月11日に起こった東日本大震災は2万人以上の死者行方不明者を出し、大きな被害をもたらしました。今年で11年経ちますが、その教訓を忘ることなく、いざ来るであろう大地震の備えを平時のうちにていきたいところです。

編集後記

今回の取材を通して、避難所の仮設トイレの多くは国や自治体が所有しているものではなく、建築現場で使われているものを流用していると知りました。「災害時に仮設トイレが設置されるまで3日以上かかる」と聞いていましたが、「どうしてそんな時間がかかるんだろう?」といった疑問に合点がいきました。災害時には最低限自分の食事や排せつは自分で責任を持たなければと思いました。(セルベッヂオ中嶋)

あなたの町のアメニティネットワーク

アメニティ本部フリーダイヤル **0120-57-1110**

特集 災害時のトイレ



(一社)日本トイレ協会 災害・仮設トイレ研究会

災害時のトイレ問題についての調査・研究を行っている

日本トイレ協会 災害・仮設トイレ研究会に、

近年の災害トイレ事情と災害用トイレの備蓄の重要性について
お話を伺いました。



備えたい災害用トイレ

私たち(一社)日本トイレ協会 災害・仮設トイレ研究会は、災害時のトイレ問題について様々な活動を行っています。携帯トイレ・簡易トイレの備蓄推進もその一つです。

今日本では地震・台風・洪水・大雪等、様々な災害が多発しており、国内のどこに住んでいても災害に遭う可能性があると言っても過言ではありません。つい先日もトンガ王国で発生した海底火山噴火の影響で津波が発生し、日本国内の広い範囲で津波警報・注意報が発令されたのは記憶に新しいところです。地震・台風・洪水が起これば上下水道のインフラが遮断されることも考えられます。また、大雪の際は道路で車が身動きを取れなくなることもあります。このような災害時は、各家庭に携帯トイレ・簡易トイレの備蓄があること

が安心につながります。しかし食料や水と比べ、一部の自治体を除いて「トイレの備蓄」はまだあまり進んでいないのが現状です。当たり前ですが食べたり飲んだりすれば、通常時でも災害時でも排泄を伴います。トイレを我慢するために飲食を我慢すると、エコノミークラス症候群や免疫力低下等健康被害につながります。特に体力が必要な災害時は、健康被害は避けたいところです。



▲簡易トイレ



▲携帯トイレ



▲携帯トイレ



▲仮設トイレ例

仮設トイレの「快適トイレ化」

しかし、2016年から国土交通省が直轄現場への入札条件として「快適トイレ」設置の原則化を行ったことで、近年この状況は変わり始めています。

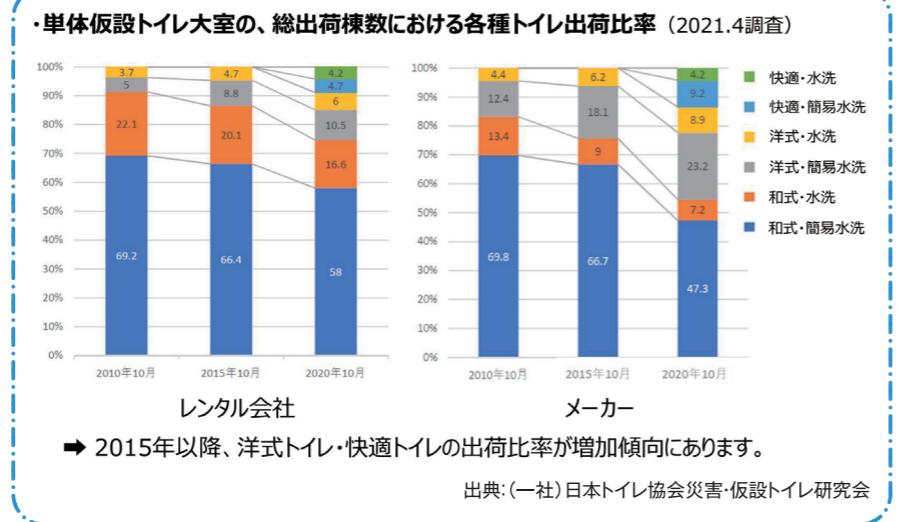
「快適トイレ」とは、洋式(洋風)便器、水洗機能等、全部で17の仕様を満たした、男女ともに使いやすい仮設トイレを指します。建設業界における労働環境改善や扱い手不足解消を目指すためのこの取組みは「快適トイレ」の流通を促し、少しずつではありますが全国に広がっています。そして、最近の豪雨災害では多くの「快適トイレ」が避難所に設置されました。

当研究会の調査では、「洋式トイレ」「快適トイレ」のメーカーにおける製造比率、レンタル会社における保有比率は、この原則化をきっかけに高まっていることがわかりました。国交省直轄の工事現場だけではなく公共の建築現場、また民間の工事現場にも導入が進めば「快適トイレ」の数はさらに増えていくでしょう。実際に、国交省だけではなく全国の自治体でも国交省の仕様に準じた「快適トイレ」の制度を取り入れたり、民間の建設会社や住宅業界でも独自に「快適トイレ」の導入を行うなどの取組みが見られます。

「快適トイレ」の数は少しずつ増えています。災害時のトイレ全てが「快適トイレ」になる日も、そう遠くないかもしれません。



出典:(一社)日本トイレ協会災害・仮設トイレ研究会



出典:(一社)日本トイレ協会災害・仮設トイレ研究会



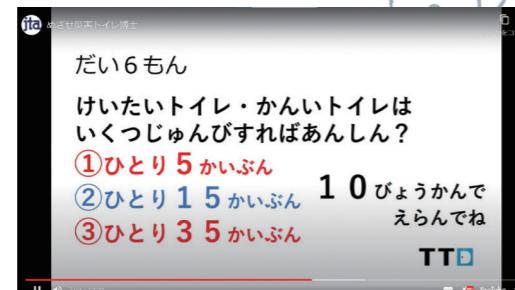
編集部より

災害時に避難所で使われる仮設トイレが快適になることは、避難所での感染防止やエコノミークラス症候群の防止の観点からも喜ばしいことでしょう。しかし、避難所の仮設トイレという「公助」に頼り切るのも心もとないものがあります。仮設トイレは各自治体で保有して

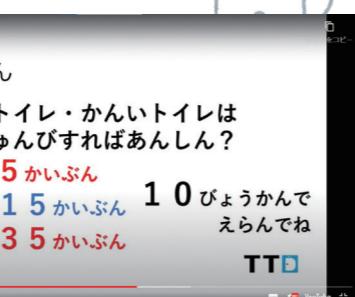
いるものではなく、建築現場へのレンタルからの流用ということを考えれば、災害時に足りない、届かない、設置までにタイムラグがある…という可能性もあります。そのためにも各自が携帯トイレなどを備蓄する「自助」を充実させる必要があります。仮設トイレは各自治体で保有して

「めざせ! 災害トイレはかせ」

備蓄を推進する取組みとして、災害・仮設トイレ研究会では携帯トイレ・簡易トイレの備蓄について学べるお子様向けの動画「めざせ! 災害トイレはかせ!!」を公開しました。この動画ではクイズを通してトイレ備蓄の大切さを学ぶことができますので、ぜひお子様と一緒に大人の方もご覧ください。



問題の答え
その他の問題は
こちらのQRコードから
確認してみて
ください。



トイレグッズコレクション

小平市ふれあい下水道館

令和3年10月5日から11月28日まで、小平市ふれあい下水道館でトイレグッズコレクション展が開かれました。これは日本下水文化研究会会員の関野勉さんが、長年に渡りコレクションしてきたもの一部を公開したものです。その中からピックアップしてご紹介したいと思います。

no.01 つればれ



四国の土佐に古くから伝わる人形で、高知市のはりまや橋のそばの土産物屋で購入。三人並んで立小便をしていることから、「つればれ(ぱれとは立小便のこと)」と呼ばれている。真ん中が娘でその左右は母と叔母で、田植え時の立ち小便を模しており、ニコニコと笑っている。

no.02 小便小僧(ベルギー・ブリュッセル)



ベルギー、ブリュッセルにある小便小僧は600歳以上になるとされる。昭和天皇もここを訪問のおり、その小便小僧を夜中にお忍びでご覧になったと、香淳皇后がお亡くなりになった時の新聞記事で読んだことがある。

no.04 TOMICAのバキュームカー



今では見ることも珍しくなったバキュームカーのミニカー。バキュームカーは、戦後GHQにより衛生行政を注意された旧厚生省が試作した真空車を手本に、川崎市役所の衛生課長の工藤さんが犬塚製作所と協力して毫号車を制作したと言われています。昭和26年のことです。

no.05 アメリカの有名人物トイレットロール



クリントン元国務長官、オバマ元大統領、トランプ前大統領の顔写真が印刷されたトイレットロールである。クリントン元長官のトイレットロールを、夫であるクリントン元大統領が使用した時、何とコメントするのだろうか。

no.07 赤ちゃんの尿器



中国のカシュガルからトルコ辺りまでの中央アジア地域で使用されている赤ちゃん(1~2歳)用の尿器である。ベッドの真ん中あたりに空いている丸い穴にセットされる。ベッドの下には尿器から流れ出る尿を受ける壺が置かれている。

no.08 厕神の人形



日本ではトイレにも神様が宿っていると考えられ、厨神、便所神、間所神などと言われ大切にされた。これは金沢市の仏具店で売られていた。鮮やかに彩色されており、トイレに祀られた。トイレを作り替える家では、古いトイレの便壺を土に埋める時にこの人形と一緒に埋めた

no.10 チェンバーポット(室内便器)



フランス・パリの北部にある窯元で作られたオマル。フランス人の友人に頼んで、日本に来るときに手荷物として持ってきてもらった。オマルの底に目が描かれていて、「こぼしてはだめよ」と言っているようだ。ヨーロッパでは、型は同じでもデザインや絵が異なるオマルをよく見かける。

<出展協力>

関野 勉さん

家庭紙史研究家 日本トイレ協会会員
日本下水文化研究会会員 尿尿・下水研究会会員

1934年青森県生まれ。1970年ホクシー株式会社入社。1992年機械さきと紙連合会専務理事、1997年退任。1973年のオイルショックによる「トイレットペーパー騒動」の頃より、トイレットペーパーの歴史に興味を持ち、調査・研究を始める。

